

## 令和6年度 事業実施報告

### 総括的概要

令和6年度は、夜の森地区の特定復興再生拠点区域の一部避難指示解除が行われたことにより、桜の時期には賑わいが戻りつつあります。

通年をとおり富岡町及びその周辺地域の観光資源および観光物産の開発、宣伝、紹介並びに観光施設の整備等や交流人口につながる企画のほか、まちづくりに関する事業を行うなど、地域経済の振興に寄与することを基本方針として、事業を企画、実施してまいりました。以下、事項別に報告いたします。

#### ★観光振興対策事業

会員増強を図り組織体制強化に努め、観光振興を推進しました。

新規会員数 19 件

#### ★観光客誘致対策事業

##### (1) 観光資源 PR 事業

広く宣伝するために地域の伝統行事や各種イベントなどのポスターを作成し、町内外に発信してまいりました。

##### (2) ICT（情報通信技術）事業

観光情報や会員情報を収集し誘客を図るとともに移住定住者等にホームページや SNS 上で魅力ある情報を配信してまいりました。

##### (3) レンタサイクル事業

電動アシスト付き自転車の貸出しを実施し、来訪者のニーズに答えるとともに、移動手段の選択肢の拡大、利便性向上のためのサービス提供を行いました。

また、観光交流人口の拡大を図るために、サイクリスト受入環境整備を行いました。

令和6年度は135名の利用者がいました。サイクルマップを作成しました。

#### ★イベント開催事業

##### (1) ライトアップ及びイルミネーション事業

春の桜並木、冬のイルミネーションを実施し、町内外に広く話題を提供し、町の安全性と快適性を PR し誘客を図りました。

##### (2) 軽トラ市事業

町内で収穫した野菜等を軽トラの荷台で販売を行うとともに、観光協会会員のキッチンカーも同時に召集し、消費者、生産者、商業者等の相互交流を深め、地産地消推進を図りました。

(3) 夏まつり事業

世代を超えた住民の交流の機会を創出する重要なイベントとして開催しました。

来場者数 延べ5,000人

(4) 交流イベント事業

町内外の皆さんに富岡町を知ってもらうために、移動水族館やヤギ等とのふれあい体験型イベントを実施し交流人口の拡大を図りました。

★収益事業

(1) 物品販売業：会員商品などの販売を行いました。

(2) 地域特産品販売業：①協会開発の特産品や「とみっぴー」グッズ販売を行いました。

②地域で収穫した野菜等の販売を行いました。

③近隣特産品の販売を行いました。

(3) 特産品掘起し事業：生産量に左右されない「富岡産」を見出し、特産品の開発を行いました。

【ポン菓子、草加せんべい、玄米麺、鮭の粕漬け・みりん干し】

(4) 地域イベントでの物産活動事業：各地の祭りやイベント等に出店し、協会会員との連携を図りながら物産振興に努めてまいりました。

★観光案内所運営事業

観光案内所として、インバウンドに対応できる体制づくり及び観光、宿泊案内など町民を含め来訪者に様々なサービスを行いました。

★観光資源の掘起し事業

町を活性化させるためには、少しずつでも人口増加を図っていく必要があるため、今後観光を展開していくための共通認識となる観光資源の掘起しを行いました。

交流人口の増加に向け、町民を含めて将来の姿を共有し、個別に活動している団体同士及び行政・大学等の連携を図り、富岡町の賑わいに繋げていくことを目的としました。

一般社団法人富岡町観光協会の入会金及び会費の額について、一般社団法人富岡町観光協会定款第8条の規定により、総会の承認を求めます。

- ・入会金は徴取しないものとする。
- ・会費は、運営規約第3条の規定により、下記のとおりとする。

① 個人および個人事業主：年額 5,000円以上

② 団体および法人：年額 10,000円以上

- ・年度途中加入会費額について

年度途中に加入した場合の会費額については、理事会での加入承認のあった年の12月までは、引き受けることとし、翌年の1月から3月までの加入承認については免除とする。

- ・入会金及び会費の変更については、特段の事由が無い場合は変更しないものとする。

ただし、変更する場合は、社員総会において決議する。